

食育メール

三条市



知ってなるほど！食べておいしい！

日本の食文化や伝統行事と豆は関わりが深いことを知っていますか。例えば、正月のお節料理。「今年も忠実（まめ）に暮らせるように」と願いを込めて黒豆を食べます。また、節分でも豆をまいて鬼退治をします。

昔から私たちの生活となじみ深く、貴重なたんぱく源として常食してきた「豆」のチカラに注目です！



一般的に豆とは植物分類学上のマメ科に属する穀物をいいます。その種類は約18,000種にもおよび、その中でも食用の豆は約70種もあります。

大豆属



大豆

いろいろな加工品に使われる。



青大豆

主にうぐいすきなごに使われる。



黒大豆

通称「黒豆」。煮豆に使われる

ラッカセイ属



落花生

花が落ちた後に子房が地中に伸び、地中で実を結ぶため、この名がついた。

インゲン属



金時豆

通称「赤いんげん豆」。



白花豆

名のとおり白い花を付ける。甘納豆の原料

ササゲ属



あずき

あんこや赤飯には欠かせない豆



緑豆

あずきの仲間で、もやしの原料になる。

ヒラマメ属



レンズ豆

凸レンズのような形をしている豆。スープやカレーに入れて食べられる。



あれ？何かに似てる

ひよこ豆



形がひよこに似ている豆。スペインでの呼び名から「ガンバルゾー」と呼ばれることがある。

うずら豆



模様がうずらの卵に似ている豆。煮豆によく使われる。

とら豆



模様がとらに似ている豆。柔らかくて煮えやすいため、「煮豆の王様」と呼ばれる。

佃の肉



肉や魚に匹敵するほど、たんぱく質を豊富に含みます。特に、リジンなど米に少ない必須アミノ酸を多く含むので組み合わせて食べると栄養バランスがアップします！

赤飯や納豆ご飯などはたんぱく質を効率的にとれるバランス食です。

必須アミノ酸とは
20種類のアミノ酸からできているたんぱく質のうち、体内で合成できず食事からとる必要がある9種類のアミノ酸のこと。



ピクリ！

食物繊維の量

豆は、腸の働きを活発にしたり、コレステロールを低下させたりする、食物繊維を豊富に含んでいます。

1日あたりの目標量(18歳以上)

男性 20g以上

女性 18g以上

国民栄養調査の結果
男性 15.4g
女性 14.7g
(H27年度)

食物繊維の含有量(可食部100gあたり)

ごぼう(水煮) 6.1g

さつまいも(蒸し) 3.8g

大豆(ゆで) 7.0g

あずき(ゆで) 11.8g

ここがスゴイ！ 豆の栄養

ビタミンやミネラルの宝庫

主要栄養素の代謝に不可欠なビタミンB群や、骨や歯に必要なカルシウム、赤血球生成に必要な鉄を始め、亜鉛やマグネシウムなどミネラルがたっぷりです。

ビタミンB₁
糖質代謝

ビタミンB₂
脂質代謝

亜鉛
マグネシウム

カルシウム

鉄

えっへん！



もっと！ 食卓に豆を取り入れよう！

栄養がぎゅっと詰まった豆を食べるのはもったいない！使いにくいと思っている人も、加工豆を使えば、簡単に食卓に取り入れることができます。



水煮

カレー
煮物に

乾燥豆を戻してから水でゆでた製品。やわらかく煮てあるためそのまますぐ使える。

打豆

みそ汁
煮菜に

10分ほどゆでるだけですぐに使えます。平らな形は他の具材との絡みも良く、味も染み込みやすい。

健康日本21
豆類 目標摂取量100g

国民栄養調査の結果
(豆類摂取量)
男性 66.0g
女性 61.8g
(H27年度)

豆もりもりレシピ

三条市内の小・中学校、保育所では三条産の大豆を給食に使っています。節分に向けて豆がもりもりと食べられる、おすすめの給食のレシピを紹介します。



保育所の
人気メニュー

大豆とポテトのチリソース

～作り方～

- ① ジャガイモ、ウインナーは食べやすい大きさに切る。
- ② 水気を切った大豆、ジャガイモ、ウインナーは素揚げして油をきっておく。
- ③ しょうがとにんにくはすりおろし、ねぎはみじん切りにする。
- ④ 鍋に油を入れ③を炒めたら★を加える。
- ⑤ ②を加えてタレと絡めたらできあがり！

是非
お試しください！



旬の食材紹介

1月は“たい菜漬け”

たい菜漬けは、冬の間でも青菜が食べられるように塩漬けして保存するという、昔の人の知恵から生まれた食材です。この辺りでは、人参や油揚げ、打豆などを入った煮菜に使うことが多いですが、たい菜漬けの漬物独特の風味はチャーハン、スープ、炒め物などいろいろな料理のアクセントにもなります。

直売所や小売店に地元の人が漬けたものがたくさん出回っています。是非、地元で親しまれている旬の食材を食卓に並べてみてはいかがですか。



食育の視点の主要施策（食育の推進と農業の振興に関する計画）

- 1 米飯食の推進（ごはんを主食にお膳のかたちでしっかり食べよう）
- 2 共食の推進（一緒に食べておいしさを共有しよう）
- 3 食文化の伝承（食文化について理解を深め子どもたちに伝えよう）

まずは1g 塩を減らそう！

塩のとり過ぎは高血圧の原因の一つです。一日の食塩の目標量を知り、とり過ぎに気をつけましょう。

男性

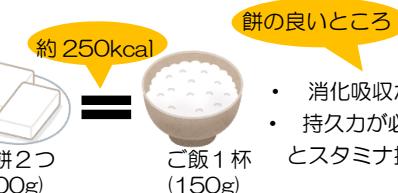
8g
未満

女性

7g
未満

**血圧の高い方や
治療中の方**

6g
未満



食べ過ぎに気をつけ、
よく噛んで食べましょう！

#

三条市福祉保健部健康づくり課 食育推進室

電話 0256-34-5448（直通）

E-mail kenko@city.sanjo.niigata.jp